

議会の活動

議会・議長の主な活動を報告します。この他にも議長・各議員は、担当する委員会等に関する会議等に出席しています。

*平成22年8月1日～10月31日の主な活動です。

8月4日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会第2委員会（第1回）
8月6日	東京都市議会議長会8月定例総会
8月11日	厚生委員会と羽村市私立保育園協議会との懇談会
8月19日	第6回議員全員協議会
8月25日	三多摩上下水及び道路建設促進協議会平成22年度陳情行動 経済委員会委員と羽村市農業委員会委員との懇談会
8月30日	第6回議会運営委員会
9月5日	総合防災訓練
9月7日	第7回議会運営委員会
	第4回市議会定例会（初日）〔一般質問〕
9月8日	第4回市議会定例会〔一般質問〕
9月9日	第4回市議会定例会〔一般質問〕
9月10日	第4回市議会定例会〔議案審議〕
9月16日	第3回経済委員会 第3回総務委員会 第3回厚生委員会
9月21日	平成21年度一般会計等決算審査特別委員会
9月22日	平成21年度一般会計等決算審査特別委員会
9月24日	第8回議会運営委員会 平成21年度一般会計等決算審査特別委員会
10月4日	第9回議会運営委員会 第4回市議会定例会（最終日）〔議案審議〕 第7回議員全員協議会
10月13日	岩手県奥州市議会議会運営委員会行政視察受入れ
10月14日	羽村・瑞穂地区学校給食組合平成22年度行政視察（埼玉県 毛呂山町給食センター）
10月15日	茨城県東海村議会行政視察受入れ
10月22日	総務委員会と教育委員会指導室との協議会
10月26日	経済委員会行政視察（埼玉県飯能市）
10月29日	第2回東京たま広域資源循環組合議会定例会

会派名簿

会派とは、政治上の主義や政策を同じくする議員の集まりで、議会活動を行う上での基礎となります。

新政会 市民クラブ	日本共産党	市民ネットワーク 「いきいき広場」	新しい風
橋本 弘山④ 濱中 俊男⑨ 瀧島 愛夫⑩ 船木 良教⑬ 川崎 明夫⑰	鈴木 拓也① 市川 英子⑱ 中原 雅之⑱	門間 淑子⑮	小宮 國暉⑥
公明党	民主党	羽村クラブ	世論
西川美佐保③ 石居 尚郎⑧ 露木 諒一⑭	大塚あかね② 馳平 耕三⑦	中根 康雄⑫	山崎 陽一⑤
		羽村21	
		水野 義裕⑪	

※ 〇の数字は
議席番号です。

市長 指摘の点を踏まえ、よりわかりやすい資料提供に努める。

質問 1次案で意見要望書を提出しなかった権利者が、2次案で換地が変わったかどうか説明するか。

市長 その権利者の土地にも影響を及ぼすので見直しに対する考え方等の事

由を説明し理解を求める。

質問 先行取得地で上物込みの購入は何件か。現在何棟残るか。

市長 上物つき土地購入は8件。うち2棟を使用。3棟を仮住居予定。3棟を取り壊した。

役割について。

市長 公立・私立の役割は保育という面からは同一である。市としては保育行政を推進する立場で、認可保育園をはじめ、認証保育所、家庭福祉員などの質とサービスの向上が図られるよう努めていく。

質問 民営化の裁判で、保育を受ける

権利の侵害などが問題になったがどう考えるか。

市長 民営化については、保護者の不安を解消し、児童への負担を感じさせないようにするなど、保護者・児童への配慮が特に必要であると考えている。



▲羽村駅西口

定に合わせ、24年度からの行財政改革基本計画を策定。財政基盤の確立を図る。

質問 先導的都市環境総合支援事業の対象事業と、補助金額は。

市長 エコまちネットワーク整備、緑地環境整備総合支援、都市交通システム整備など、環境負荷低減につながる事業である。策定中の先導的都市環境形成計画が事業に位置づけられれば、実施段階で事業費（公費）の2分の1が補助対象になる。

区画整理の進め方に抗議する

質問 まちなみ33号にある「街路変更概要や宅地造成イメージなどの説明」は、いつどのようにするのか。

市長 2次案調整中で、年内を目途に予定する土地区画整理審議会への諮問の時期に合わせ意見要望書への回答を行なうとともに、街路変更概要や宅地造成イメージなどの説明会を開く。

質問 1次案の郵送資料は土地の寸法さえもなく分りにくかった。2次案の際、改善をする意志はあるか。



米軍横田基地について

質問 横田基地への航空自衛隊航空総隊司令部の移駐の見通しは。

市長 今年度中の移転開始に向け、総隊司令部の庁舎棟などの建設工事等を進めているとの情報提供を受けている。

質問 アラスカの基地での大型輸送機墜落事故についての見解は。

市長 事故報道後、横田基地に確認したところ、横田基地の所属機ではないため情報を把握していないとのこと。この事故について現在は原因究明中であり見解は差し控えたい。

質問 横田基地の訓練による騒音で市民は悩まされている。市の対応は。

市長 訓練に係る周辺への影響を最小限に止めるよう、周辺自治体と連携して要請活動を行っている。

質問 市として市民とともに、基地の返還に取り組むべきでは。

市長 横田基地に対する考え方は、従来から整理・縮小・返還であり、市民生活への影響を最小限にするよう引き



続き要請していく。

これからの保育行政について

質問 国の「子ども・子育て新システム」についての市の考えは。

市長 国が打ち出した「新システムの基本制度案要綱」は、大枠は示されているが、具体的な内容や、制度の詳細が不明確であり、今後も、国の動向を注視し、適切な対応を図っていく。

質問 これからの公立・私立保育園の



▲西保育園

やまざき よういち
山崎 陽一 議員
(世論)



◇区画整理撤回要求第14弾
◇区画整理の進め方に抗議する

なかはら まさゆき
中原 雅之 議員
(日本共産党)



◇米軍横田基地について
◇これからの保育行政について

議決結果一覧

市長提出議案	会 派 名									議決結果
	新	公	共	民	ネ	羽	21	風	世	
羽村市自転車等の放置防止に関する条例の一部を改正する条例	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成 22 年度 羽村市一般会計補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成 22 年度 羽村市国民健康保険事業会計補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成 22 年度 羽村市老人保健医療会計補正予算（第 1 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成 22 年度 羽村市後期高齢者医療会計補正予算(第 1 号)	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成 22 年度 羽村市介護保険事業会計補正予算（第 2 号）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
損害賠償額の決定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
教育委員会委員の任命	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案同意
固定資産評価審査委員会委員の選任について	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案同意
訴えの提起	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
訴えの提起	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
訴えの提起	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
訴えの提起	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
訴えの提起	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
訴えの提起	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
訴えの提起	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
訴えの提起	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
訴えの提起	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
訴えの提起	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
平成 21 年度 羽村市一般会計歳入歳出決算の認定	○	○	×	○	×	○	○	○	×	原案認定
平成 21 年度 羽村市国民健康保険事業会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案認定
平成 21 年度 羽村市老人保健医療会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案認定
平成 21 年度 羽村市後期高齢者医療会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案認定
平成 21 年度 羽村市介護保険事業会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案認定
平成 21 年度 羽村市福生都市計画事業羽村駅西口土地区画整理事業会計歳入歳出決算の認定	○	○	×	○	×	○	○	○	×	原案認定
平成 21 年度 羽村市下水道事業会計歳入歳出決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案認定
平成 21 年度 羽村市水道事業会計決算の認定	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案認定

市長提出議案

平成 22 年度 羽村市国民健康保険事業会計補正予算（第 2 号）

歳入歳出それぞれ 9 千 443 万 8 千円を追加し、予算の総額を、歳入歳出それぞれ 56 億 5 千 240 万 9 千円とする。

【補正の主な内容】

◎歳入

・繰入金は、歳出で増額補正するレセプトシステム全国標準化に伴うシステム改修委託料の財源としてその他一般会計繰入金を 938 万 7 千円増額する。

◎歳出

・一般管理費で、レセプトシステム全国標準化に伴うシステム改修委託料として 938 万 7 千円を増額する。

教育委員会委員の任命

平成 14 年 10 月 1 日より羽村市教育委員会教育長の職にある角野 征大氏の、すみの ゆきた教育委員会委員としての 2 期目の任期満了に伴い、再任することに同意した。

固定資産評価審査委員会委員の選任

固定資産評価審査委員会委員、渡辺眞由美氏の任期満了に伴い、引き続き渡辺氏を本委員会委員として選任することに同意した。

訴えの提起（11 件）

滞納市税等を徴収するため、滞納者が有する不当利得返還請求権及び利息の支払請求権を差押え、その支払いを貸金業者に求めたが、期限までに納付がないため、相手方に対して訴えにより、支払いを求めるものである。事件に関する取扱いについては、上訴、和解、その他本件処理に関する事項を市長に一任した。

羽村市自転車等の放置防止に関する条例の一部を改正する条例

撤去した放置自転車等で、引き取りのない自転車等について、資源の有効活用及び処分経費の抑制などを図るため、現在行っている廃棄処分のほか、売却や無償譲渡などを行うことができるように改めた。

平成 22 年度 羽村市一般会計補正予算（第 2 号）

歳入歳出それぞれ 8 千 352 万 3 千円を追加し、予算の総額を、歳入歳出それぞれ 201 億 5 千 602 万 3 千円とする。

【補正の主な内容】

◎歳入

・市民税個人分は、普通徴収分と特別徴収分を合わせ、2 億 7 千 958 万 7 千円の減額

・固定資産税は、償却資産分として 1 億 2 千 583 万 2 千円を増額

・普通交付税を 2 億 8 千 581 万 3 千円、新たに措置した

・国庫支出金は、防衛再編交付金の交付決定に伴う増額分などの措置を、都支出金では、新たにヒブワクチン関係の予防接種事業に係る補助金と、緊急雇用創出事業の実施に係る補助金などを措置した。

◎歳出

・市民税の課税処理に係るシステム改修経費を措置

・都支出金を財源に、ヒブワクチン予防接種事業に係る経費と、緊急雇用創出事業として、市民税課税事務のために雇用する臨時職員の賃金、及び小・中学校の設備清掃委託などの経費を措置した。

・羽村第三中学校体育館の屋上防水改修工事に要する経費を措置した。

9月
定例会

審議した主な議案

一般質問に続き、議案等の審議を行いました。決算の認定 8 件、条例改正案 1 件、補正予算案 5 件など、市長提出議案 28 件、陳情 4 件、議員提出議案 1 件を審議しました。主な議案、議決結果一覧は次のとおりです。